

第2回 ^{とくしまみなみかんじょうどうろ} 徳島南環状道路 景観検討委員会の開催について ～ 多くの方に親しまれる道路景観を検討します！ ～

1. 概要

徳島河川国道事務所で整備を進めている徳島南環状道路について、道路景観を検討する「第2回 徳島南環状道路 景観検討委員会」を平成19年7月24日に開催します。

この委員会は、学識経験者、住民代表ならびに関係行政機関で構成し、単に道路としての機能を確保するだけの整備にとどまらず、園瀬川・鮎喰川^{そのせがわ あくいがわ}周辺の水辺の空間や文化の森総合公園等の豊かな自然や歴史、文化との調和を図り、多くの方に親しまれる道路空間を創出するため、道路景観を検討することを目的としています。

第1回委員会(平成19年2月27日開催)では、鮎喰川渡河橋梁や文化の森総合公園周辺等での景観への配慮事項や今後の検討課題についてご議論いただきました。

今回の委員会では、景観整備方針及び景観検討項目の確認をはじめ、橋梁における色彩等についてご議論していただきます。

2. 開催日時、場所

開催日時 : 平成19年 7月24日(火) 9:30～12:00

開催場所 : 国土交通省徳島河川国道事務所

なお、委員会は常時傍聴可能ですが、撮影につきましては冒頭のみとさせていただきます。実施後は協議内容をホームページにて公表することで、広く地域の皆様のご意見を募集し、今後の景観検討の参考としていきたいと考えています。

ホームページURL : <http://www.toku-mlit.go.jp/>

平成19年 7月20日(予定)

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

【問い合わせ先】

徳島河川国道事務所

副所長 ^{おかむら} 岡村

TEL :088-654-2211 (代表)

^{たまき} 環

徳島河川国道事務所

道路調査第一課

TEL :088-654-9612 (直通)

課長 ^{いしはら} 石原

^{まさのり} 雅規

第1回委員会 (H19.2.27)

主な議題

事業進捗の把握

検討項目/スケジュールの提案

全体景観整備方針の策定

鮎喰新橋の橋梁形式

H18 年度詳細設計構造物の報告

文化の森周辺修景計画

第2回委員会 (H19.7.24)

主な議題

第1回委員会の確認

平成19年度検討項目について

景観整備方針(案)について

橋梁色彩方針について

第3回委員会 (H19.10. 予定)

主な議題 (予定)

観音寺高架橋の基本形式比較案

上八万トンネル坑口デザイン

鮎喰新橋の細部デザイン

道路付属施設の基本方針

鋼製橋梁の色彩

第4回委員会 (H19.12. 予定)

主な議題 (予定)

観音寺高架橋の細部デザイン

上八万トンネル壁面部デザイン

鮎喰新橋の色彩デザイン

道路付属施設の細部デザイン

道路付属物の色彩

道路緑化

第5回委員会 (H20.3. 予定)

主な議題 (予定)

徳島南環状道路景観検討委員会とりまとめ

徳島南環状道路 景観検討委員会 委員名簿

	氏名	勤務先
委員長	山中 英生	徳島大学 大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授
委員	鎌田 磨人	徳島大学 大学院ソシオテクノサイエンス研究部 准教授
	花岡 史恵	(有)環境とまちづくり
	渡辺 健	徳島大学 大学院ソシオテクノサイエンス研究部 助教
	真田 純子	徳島大学 大学院ソシオテクノサイエンス研究部 助教
	綿谷 忠雄	徳島商工会議所 専務理事
	金沢 敏雄	徳島県 県土整備部 高規格道路推進局長
	日下 正義	徳島市 開発部長

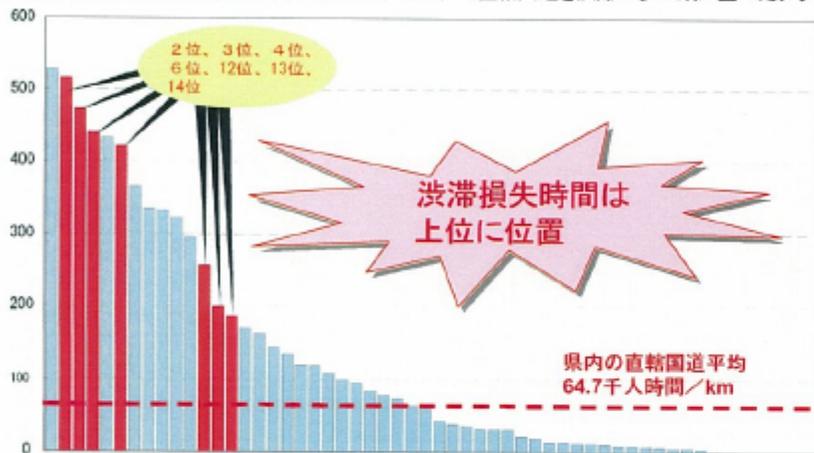
一般国道192号 徳島南環状道路

参考-3

事業概要

- 徳島市内の慢性的な交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を主な目的とした徳島環状道路全35kmの一部(9.5km)を構成する自動車専用道路です。
- 昭和61年度に事業着手し、現在までに国府町観音寺から延命地区における側道2.6kmを供用中です。こくふちょうかんのんじ えんめい
- 早期の全線供用を目指して事業を推進しています。

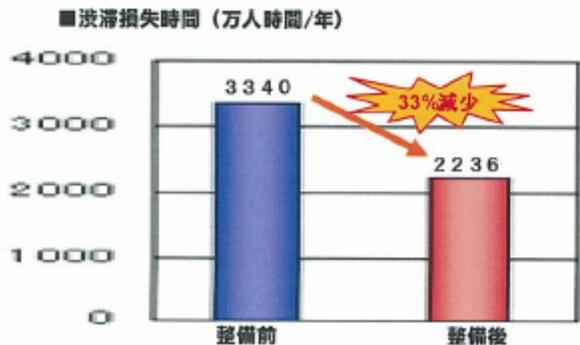
徳島県内の渋滞損失時間(千人時間/km) (直轄国道を渋滞の多い順に並べたグラフ)



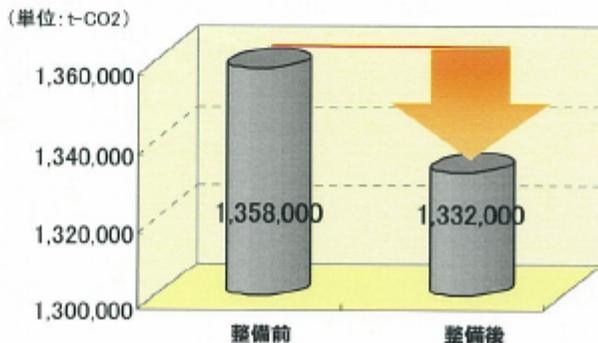
IC名はすべて仮称

事業成果

徳島南環状道路の完成によって、
渋滞損失時間が約33%減少



徳島市中心部の渋滞が解消されれば、
CO2排出量が約26,000t-co2/年減少



約26,000t-co2/年の
削減効果あり



森林面積にして24.1km²
徳島中央公園の面積(0.2km²)の
約121倍の森林の吸収量と同じです